

2021(令和3)年度 国際学術研究助成決定一覧

(公財) 平和中島財団

1. 国際学術共同研究助成 (決定3件/応募26件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
ひきこもり国際標準尺度の日仏版の作成 (社)	古橋 忠晃 名古屋大学 総合保健体育科学 センター 准教授 (3)	500
超音波による非侵襲な骨質診断装置の開発 (工)	松川 真美 同志社大学 理工学部 教授 (4)	500
アジア新経済回廊圏で消えつつある食料農業生物多様性とそ の伝統的知識の発掘と保護 (農)	草野 都 筑波大学 つくば機能植物イノベーション 研究センター 教授 (10)	500

2. アジア地域重点学術研究助成 (決定21件/応募66件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
日本とインドネシアの窯業地における伝統継承の比較研究— 職人制度・美的評価・流通経路からの多角的検討— (人)	廣田 緑 国際ファッション専門職大学 国際ファッション学部 准教授 (4)	150
タイ・ミャンマー漆芸文化交流史の構築をめざして—技法革 新とその伝播の視点から— (人)	小椋 範彦 東京芸術大学 美術学部 教授 (6)	150
オマーン・アフダル山麓峡谷の景観考古学 (人)	近藤 康久 人間文化研究機構 総合地球環境学 研究所 准教授 (4)	150
コロナ禍にみるアジア社会文化の多様性の検証—スティグマ 問題への取り組みをめぐる国際比較研究 (社)	阿部 哲 九州大学 大学院 比較社会文化研究院 助教 (6)	149.5
特別学校の子どもの取り残さないインクルーシブ教育の探 求：南アジア2か国の検討から (社)	古田 弘子 熊本大学 大学院 教育学研究科 教授 (3)	150
ベトナム・ニントゥアン省周辺における地域開発の現状と課 題—先住民族チャム人の視点から— (社)	吉井 美知子 沖縄大学 人文学部 教授 (3)	150
アジア発展途上国における持続可能な再生可能エネルギー大 量導入のための政策研究 (社)	長山 浩章 京都大学 大学院 総合生存学館 教授 (3)	150
ベトナムの大都市ホーチミンにおけるPM2.5化学性状特性及 び発生源解析 (理)	藤井 佑介 大阪府立大学 大学院 人間社会システム科学研究科 助教 (3)	150

研 究 課 題	研究代表者（参加者）	助成額(万円)
アジア（日本・台湾）アオガエル科のカエルが産出する泡巣（卵塊）の進化・機能解明（理）	茂里 康 和歌山県立医科大学 医学部 教授 (8)	150
架橋型高分子電石層を用いた不揮発性有機トランジスタメモリの開発（工）	道信 剛志 東京工業大学 物質理工学院 准教授 (3)	150
世界の人々の安全を守る科学計測技術の開発（工）	今坂 智子 九州大学 大学院 芸術工学研究院 講師 (7)	150
パームオイル生産での未処理排出廃液を原料とするバイオ水素用の燃料電池触媒の開発（工）	犬飼 潤治 山梨大学 大学院 総合研究部 教授 (2)	150
バイオマス系未利用廃棄物を用いたリン鉱石等価体の製造技術の開発（工）	杉山 茂 徳島大学 大学院 社会産業理工学研究部 教授 (3)	150
モンゴルの伝統薬資源の保全とバイオエコノミーへの活用（農）	岡澤 敦司 大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 准教授 (2)	150
バングラディッシュ国の農産物廃材を利用した新規バイオ炭の開発と水田ヒ素汚染への適用に関する研究（農）	牧野 知之 東北大学 大学院 農学研究科 教授 (6)	150
ベトナム若年者に対するがん教育の推進に関する研究（保）	日山 亨 広島大学 保健管理センター 准教授 (3)	150
タイ王国におけるワクチン導入時期を捉えたワクチン効果と分布ロタウイルス株の性状変化との関連の解明（保）	河本 聡志 藤田医科大学 医学部 准教授 (3)	150
独特な動物相が混在するスリランカにおける齧歯類媒介性ウイルスの疫学調査及びヒト疾患への関与の解明（保）	浦田 秀造 長崎大学 熱帯医学研究所 准教授 (3)	150
ラオスにおける学齢期女性の月経時衛生管理改善を目指した学校保健教育の立案（保）	山本 英子 名古屋大学 大学院 医学系研究科 准教授 (7)	148.1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）で危惧される更なる多剤耐性化プロセスの予測（保）	森川 一也 筑波大学 医学医療系 教授 (2)	150
アジアにおいて在宅介護ロボットに求められる役割、機能、倫理的課題の研究（保）	目黒 謙一 東北大学 未来科学技術共同研究 センター 教授 (8)	150